

# 第8回 国際バイオEXPO／国際バイオフィォーラム

## 大学・国公立研究所による研究成果発表フォーラム ～ バイオ アカデミック フォーラム ～



生命情報工学研究センター 出展のご案内  
7月1日(水)～3日(金) 東京ビッグサイト



写真左:昨年度の会場の様子 中央:口頭発表を行う光山・RNA情報工学研究チーム長 右:ポスター展示会場の広川・創薬分子設計チーム長

### — 最先端の研究成果が、あなたの研究の新たな一歩に —

バイオインフォマティクスの研究開発を専門に行っている生命情報工学研究センター(Computational Biology Research Center; CBRC)は国際バイオEXPOに出展いたします。CBRCでは、バイオインフォマティクスによる研究成果と技術の普及を目指し、5件の口頭発表(概要は裏面のとおり)とポスター展示発表を実施します。今年はCBRCが力を入れている人材養成の成果と展望についても報告する予定です。みなさまのご来場をお待ちしております。

発表者は、発表予定時間の前後は会場におります。その他のお時間に面会を希望される方は、確実を期すため、予め面会のご予約をお願いいたします。FAXまたはメールでお気軽にお問い合わせください。

面会を希望する研究員名(○をつけてください): 野口 藤渕 福井 光山 坂井 その他( )  
ご希望の日・時間帯: 7月1日(水) 時頃 ・ 7月2日(木) 時頃 ・ 7月3日(金) 時頃  
その他ご要望など:

ご氏名: \_\_\_\_\_

ご所属: \_\_\_\_\_

ご連絡先: \_\_\_\_\_

FAX: 03-3599-8081

E-mail: cbrc2-expo@m.aist.go.jp

# 国際バイオEXPO／国際バイオフィォラム CBRC 発表者一覧

2009年7月1日(水)～3日(金)  
東京ビッグサイト

バイオインフォマティクス人材養成  
「生命情報科学技術者養成コース」

7月1日(水)16:10 - 16:40 ACA-1

坂井 寛子  
創薬分子設計チーム  
テクニカルスタッフ



我々は実践的で体系的なバイオインフォマティクス人材養成を試みてきたので、その実績と将来の見通しについて発表する。

グリッド・コンピューティングによる  
タンパク質相互作用の高速計算技術

7月1日(水)16:50 - 17:20 ACA-1

福井 一彦  
分子機能計算チーム  
研究チーム長



グリッド環境を構築し、GPUを搭載した計算機を用いた網羅的なタンパク質複合体の高速計算技術を紹介する。

産総研の細胞形態・遺伝子発現情報  
統合データマイニングシステムの紹介

7月2日(木)14:10 - 14:40 ACA-7

藤渕 航  
細胞機能設計チーム  
研究チーム長



網羅的ヒト細胞情報データベースを基盤とした高速類似細胞検索と遺伝子モジュール探索、細胞機能解析を可能とするシステム

ゲノムブラウザを用いたギガシークエンサーによるRNA-seqの情報解析

7月2日(木)14:50 - 15:20 ACA-5

光山 統泰  
RNA情報工学チーム  
研究チーム長



ゲノムブラウザとデータベースを用いて、ギガシークエンサーによるRNA-seqの情報解析手法について紹介する。

タンパク質発現・可溶性予測法と  
Disorder領域予測法の開発

7月3日(金)15:10 - 15:40 ACA-3

野口 保  
生命情報工学研究センター  
副研究センター長



タンパク質実験の効率化を支援するタンパク質発現・可溶性予測法とDisorder領域予測法を開発し、その性能を評価した。

CBRCでは上記5件の口頭発表を行うほか、「バイオアカデミックフォーラム」会場内にブースを設置し、展示発表も行う予定です。ブースにお立ち寄りくださった方には粗品を進呈いたします。みなさまのお越しをお待ちしております。